

モンゴル国立図書館所蔵北京版カンギュルと 大谷大学所蔵北京版カンギュルの比較¹

はじめに

2010年8月、モンゴル国立図書館所蔵北京版カンギュルのデジタルデータが、デジタル・プリザベーション・ソサエティ（Digital Preservation Society, 以下 DPS）より出版された。デジタル化に際しては、モンゴル国立図書館（National Library of Mongolia）所蔵の北京版カンギュル〔以下 P(UB)〕では、Vol. 2² rGyud Ka, Vol. 18 rGyud Tsa, Vol. 48 Sher phyin Mi, Vol. 66 mDo sna tshogs Ngu の4巻が欠本であったため、ハーバード燕京図書館（Harvard-Yenching Library）所蔵の北京版カンギュル〔以下 P(HY)〕で補充されている。また、P(UB) では、Vol. 13 rGyud na (folio 1), Vol. 28 Sher phyin Sha (folio 160a, 160b, 339a), Vol. 38 Sher phyin Chi (folio 221b), Vol. 60 Phal chen Si (folio 1, Panel) も欠けているため、同じく P(HY) によって補充されている。³

一方、大谷大学図書館所蔵の北京版チベット大蔵経は、『影印北京版西藏大蔵経』（以下『影印北京版』）として1955–61年に出版された。1930–32年に出版された『大谷大学図書館蔵 西藏大蔵経 甘殊爾勘同目録』（以下『勘同目録』）の脚註には、以下のような記述がある。

p. 54（第13函 ན Na）註⊖ 「この na 函大谷大学甘殊爾に闕本. …」

p. 258（第四門 華嚴部 (པལ་ཆེན) 六函）註⊖ 「…P. は Yi-Hi の6函, 45品, 巻数は谷大本第三函を缺き…」

p. 262（第58函 ལི Li）註⊖ 「大谷大学所蔵本この函を佚したるを以って …」

p. 275（第65函 ལུ Gu）註⊖ 「此函全部谷大本缺. …」

p. 280（第67函 ལུ Cu）註⊖ 「此函全部谷大本缺. …」

p. 388（第91函 ལུ Hu）註⊖ 「谷大本此函闕. …」

p. 414（第103函 ལེ De）註⊖ 「大谷大学本此函全部缺. …」

¹ 本稿は、2010年に本ウェブサイトに掲載した「北京版カンギュルの比較について（モンゴル国立図書館所蔵と影印北京版「西藏大蔵経」）」の改訂版である。

² ここで“Vol.”は、勘同目録の「函」、影印北京版総目録の「筭」を意味する。本稿では、「巻」と表記する。

³ DPS版には、P(UB)のVol. 38 Sher phyin Chi および Vol. 39 Sher phyin Ji に上書きが多かったため、参考資料としてP(HY)のVols. 38, 39も同梱されている。

p. 418 註⊖ 「…谷大學本 Phe 函闕につき…」

p. 419 (第 106 函 རྩ Phe) 註⊖ 「此函全部大谷大學本闕. …」

以上の『勘同目録』の記述により、大谷大学所蔵の北京版カンギュルでは、Vols. 13, 58, 65, 67, 91, 103, 106 の 7 巻が欠けていたことが確認される。一方、「影印北京版チベット大蔵経刊行」（『大谷大学時報』第 20 号 昭和 33 年）p. 8 には、「…本学に於いて、すでに欠函になっている部分七函をフランス国民図書館所蔵のものより補充する等、完全な形の北京版チベット大蔵経が出版されるに至ったのである。」という記述がある。この『大谷大学時報』の記述から、『勘同目録』に欠巻と記載されていた 7 巻（Vols. 13, 58, 65, 67, 91, 103, 106）は、『影印北京版』刊行にあたってフランス国民図書館（Bibliothèque Nationale de France）から補充されたものであることが推定されるのである。

Vol. 104 རྩ Ne の folio 1 については、『勘同目録』 p. 415 註⊖ には「fol. 1 闕. …」と記されているが、『影印北京版』にその存在が確認される。さらに『影印北京版』カンギュルの各巻の folio 1 について調査を進めたところ、BnF から補充されたと思われる 7 巻（Vols. 13, 58, 65, 67, 91, 103, 106）の folio 1 は、すべて文字・尊像ともに木版刷りの形式であることが確認された。一方、Vol. 104 རྩ Ne の folio 1 を除く『影印北京版』カンギュルの folio 1 は、すべて文字・尊像ともに手書きの形式である。つまり、『影印北京版』Vol. 104 རྩ Ne の folio 1 だけが、文字・尊像ともに木版刷りの形式なのである。これは、Vol. 104 རྩ Ne の folio 1 も BnF から補充された可能性を示唆しているといえよう。

比較の結果

DPS 版の「モンゴル国立図書館所蔵北京版カンギュル」と『影印北京版』カンギュルを比較したところ、次のことが確認された。

P(UB) 15 巻分および P(HY) 4 巻分の計 19 巻と、『影印北京版』の対応する巻を比較したところ、相違が確認された。

まず、はじめに、P(HY) の 4 巻分（Vols. 2, 18, 48, 66）と『影印北京版』の対応する巻との比較結果について記す。

ウェブサイトの情報を参照する限り、P(HY) は「清康熙間, between 1692 and 1700」⁴, 『影印北京版』カンギュルは「1717-20/ 康熙 56-59 年」⁵ の版と記されている。上述の 4 巻について『影印北京版』の対応する巻を確認したところ、版木の一部が削除、あるいは、版木に埋木をして補刻されたと思われる改訂の痕跡が多数確認された。また、『影印北京版』の Vol. 18 において 15 枚 (folio の表, 裏をそれぞれ 1 枚と数える), Vol. 48 において 1 枚, 版木が新しくなっていることも確認された⁶。

次に、P(UB) 15 巻分 (Vols. 28, 29, 30, 31, 32, 36, 37, 38, 39, 56, 57, 58, 59, 60, 61) と『影印北京版』の対応する巻を確認したところ、同じように版木の一部が削除、あるいは、版木が埋木され補刻されたと思われる改訂の痕跡が多数確認された。また、『影印北京版』の Vol. 28 において 8 枚, Vol. 29 において 3 枚, Vol. 30 において 4 枚, Vol. 31 において 12 枚, Vol. 32 において 3 枚, Vol. 36 において 8 枚, Vol. 37 において 7 枚, Vol. 38 において 9 枚, Vol. 39 において 4 枚, Vol. 56 において 7 枚, Vol. 57 において 15 枚, Vol. 58 において 8 枚, Vol. 60 において 6 枚, Vol. 61 において 1 枚, 版木が新しくなっていることも確認された⁷。

まとめ

以上のことから、P(HY) (1692-1700) の 4 巻分 (Vols. 2, 18, 48, 66) については、『影印北京版』 (1717-1720) より古い版本であると考えられるが、P(UB) 15 巻分 (Vols. 28, 29, 30, 31, 32, 36, 37, 38, 39, 56, 57, 58, 59, 60, 61) についても、『影印北京版』より古い版本であることが推定されるのである。

⁴ Cf. <http://id.lib.harvard.edu/aleph/010209619/catalog> [北京: s.n., 清康熙間, between 1692 and 1700] および [Beijing : s.n., Qing Kangxi jian, between 1692 and 1700] と記されている。

⁵ Cf. <http://web1.otani.ac.jp/crj/twrpw/results/peking-tripitaka-online-search/>

⁶ 本稿執筆時には、版木の相違を確認したにすぎない。文言などの詳細な比較については、今後の課題とする。

⁷ この点についても、版木の相違を確認したにすぎない。文言などの詳細な比較については、今後の課題とする。

モンゴル国立図書館所蔵北京版カンギユルと 大谷大学所蔵北京版カンギユルの対照表


記号および略号

≠ The Peking Edition of the Kangyur. DPS, Tokyo, 2010. (以下 P(DPS)) と『影印北京版西藏大藏經』甘殊爾 (以下『影印北京版』甘殊爾) とを比較した結果, 印刷に異なりがあることを示す (版木の一部を削除したり, 埋め木をして補刻したりしている異なりや, 1 枚の版木ごと新しくなっている場合) .

= P(DPS) と『影印北京版』甘殊爾とを比較した結果, 印刷に異なりが確認できなかったことを示す.

P(UB) モンゴル国立図書館 (National Library of Mongolia) 所蔵北京版カンギユル

P(HY) /  ハーバード燕京図書館 (Harvard-Yenching Library) 所蔵北京版カンギユル

BnF /  Bibliothèque Nationale de France 所蔵北京版カンギユル

※本対照表には記さなかった, 各巻の folio 1 についての調査結果を以下にまとめておく.

『影印北京版』カンギユルの folio 1 について

『影印北京版』において欠本である 13, 58, 65, 67, 91, 103, 106 巻の folio 1, おなじく『影印北京版』に欠けている 104 巻の folio 1 は, 文字・尊像ともに木版刷りの形式である. それ以外の巻は, 筆写文字と手書き尊像の形式である.

DPS 版「モンゴル国立図書館所蔵北京版カンギユル」の folio 1 について

P(UB) で欠本の P(HY) 2, 18, 48, 66 巻と P(UB) で欠けている 13 巻 (folio 1), 60 巻 (folio 1) と P(UB) 39 巻および重複巻 P(HY) 38, 39 巻は, 文字・尊像ともに木版刷りの形式である. また, P(UB) の 6, 30, 35, 97 巻は, 文字は木版・手書き尊像の形式である. それ以外の巻は, 筆写文字と手書き尊像の形式である.

Vol.	Section			モンゴル国立 図書館所蔵	比較の 結果	大谷大学 所蔵	新しい版木の場合のフォリオ番号
1	ལྷན།	rGyud	ཨྲི	○	=	○	
2	ལྷན།	rGyud	ཀ	Ⓜ	≠	○	
3	ལྷན།	rGyud	ཁ	○	=	○	
4	ལྷན།	rGyud	ག	○	=	○	
5	ལྷན།	rGyud	ང	○	=	○	
6	ལྷན།	rGyud	ཅ	○	=	○	
7	ལྷན།	rGyud	ཆ	○	=	○	
8	ལྷན།	rGyud	ཇ	○	=	○	
9	ལྷན།	rGyud	ཉ	○	=	○	
10	ལྷན།	rGyud	ཏ	○	=	○	
11	ལྷན།	rGyud	ཐ	○	=	○	
12	ལྷན།	rGyud	ད	○	=	○	
13	ལྷན།	rGyud	ན	○ ⁸	≠ ⁹	Ⓜ	
14	ལྷན།	rGyud	བ	○	=	○	
15	ལྷན།	rGyud	མ	○	=	○	
16	ལྷན།	rGyud	མ	○	=	○	
17	ལྷན།	rGyud	མ	○	=	○	
18	ལྷན།	rGyud	ཙ	Ⓜ	≠	○	13a, 23a, 23b, 24a, 24b, 25a, 38b, 39a, 39b, 60b, 61a, 65a, 172a, 177a, 177b
19	ལྷན།	rGyud	ཚ	○	=	○	
20	ལྷན།	rGyud	ཛ	○	=	○	

⁸ ལྷན། ན の folio 1 は, P(UB) に欠けていたので, P(HY) から補っている。

P(HY) omits Sanskrit title, BnF adds Sanskrit title (བོ་རྟེ་ཀ།^(sic)རྩེ་རྩེ་ལྷན་རྩེ་རྩེ།)

⁹ folio 1 以外は, P(UB) と BnF との間に相違は確認されない。

21	ལྷུད།	rGyud	མ	○	=	○	
22	ལྷུད།	rGyud	ཉ	○	=	○	
23	ལྷུད།	rGyud	ཐ	○	=	○	
24	ལྷུད།	rGyud	ཏ	○	=	○	
25	ལྷུད།	rGyud	ཨ	○	=	○	
26	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ར	○	=	○	
27	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ལ	○	=	○	
28	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤ	○	≠	○	174a, 176a, 176b, 187b, 193a, 193b, 194a_2, 194b_2
29	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ས	○	≠	○	12a, 25a, 147b
30	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཏ	○	≠	○	335a, 335b, 338a, 338b
31	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཨ	○	≠	○	121b, 122a, 212a, 214b, 234a, 234b, 284a, 284b, 285a, 294b, 298b, 301a
32	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཀ	○	≠	○	206a, 262b, 265b
33	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ག	○	=	○	
34	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	མ	○	=	○	
35	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤ	○	=	○	
36	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ར	○	≠	○	111a_2, 111b_2, 112a_2, 112b_2, 113a_2, 113b_2, 219b, 256b
37	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ལ	○	≠	○	10a, 10b, 22b, 65a, 65b, 144b, 250a
38	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	མ	○ = (HY) ¹⁰	≠	○	81b, 98a, 98b, 232a_2, 232b, 232b_2, 246b, 249b, 315a
39	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཀ	○ = (HY)	≠	○	7b, 93b, 96b, 99a
40	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ག	○	=	○	
41	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	མ	○	=	○	
42	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤ	○	=	○	
43	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ར	○	=	○	

¹⁰ 38 卷と 39 卷については、P(UB) に上書きが多かったため、P(HY) の 38 卷と 39 卷を参考資料として同梱してある。なお、38 卷と 39 卷は、P(UB) のものと P(HY) のものとは同一時期の版本であり、大谷大学所蔵の版本より以前のものと推定される。

44	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	○	=	○	
45	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	○	=	○	
46	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	○	=	○	
47	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	○	=	○	
48	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	Ⓜ	≠	○	312a
49	ཤེར་ཕྱིན།	Sher phyin	ཤེ	○	=	○	
50	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
51	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
52	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
53	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
54	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
55	དགོན་བརྩེགས།	dKon brtsegs	མེ	○	=	○	
56	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	○	55b, 69a, 97a, 131a, 131a_2, 131b, 131b_2
57	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	○	73b, 74a, 74b, 75a, 75b, 76a, 76b, 77a, 77b, 78a, 78b, 79a, 193a, 214b, 246a
58	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	Ⓜ	2b, 9a, 19a, 48a, 53b, 60a, 73a, 74a
59	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	○	
60	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	○	221a, 221b, 222a, 222b, 223a, 223b
61	ཕལ་ཚེན།	Phal chen	ཕེ	○	≠	○	191a
62	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	○	
63	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	○	
64	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	○	
65	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	Ⓜ	
66	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	Ⓜ	≠	○	
67	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	Ⓜ	
68	མདོ་སྐྱ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	མེ	○	=	○	

69	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
70	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
71	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
72	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
73	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
74	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
75	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
76	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
77	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
78	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
79	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
80	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
81	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
82	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
83	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
84	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
85	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
86	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
87	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
88	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
89	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
90	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
91	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	Ⓞ	
92	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	
93	མདོ་སྣ་ཚོགས།	mDo sna tshogs	ལྷ	○	=	○	

94	འདུལ་བ།	'Dul ba	འེ	○	=	○	
95	འདུལ་བ།	'Dul ba	གེ	○	=	○	
96	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཏེ	○	=	○	
97	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཨེ	○	=	○	
98	འདུལ་བ།	'Dul ba	མེ	○	=	○	
99	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཎེ	○	=	○	
100	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཏེ	○	=	○	
101	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཏེ	○	=	○	
102	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཐེ	○	=	○	
103	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཏེ	○	=	Ⓞ	
104	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཏེ	○	=	○	
105	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཐེ	○	=	○	
106	འདུལ་བ།	'Dul ba	ཐེ	○	=	Ⓞ	
107	དཀར་ཆག	dKar chag		○	=	○	

報告 新作博明 (唯称寺仏教文化交流研究)